

認知心理学で捉える“知覚できない存在”



Speaker

池田 鮎美

IKEDA Ayumi

北海道大学

産学・地域協働推進機構

人間知・脳・AI研究教育センター

人間は五感などを通して知覚した情報から周囲の世界を認識する。認知心理学は入力された情報を如何に処理し、どのように認識するに至るのかを取り扱っている。それでは、知覚することができない対象は認知心理学の手法で研究することができるのか？本講演では、ウイルスや病原体などを例にとって嫌悪感情に関わる認知・行動研究を軸に、知覚することができないものに対して人が取る行動や反応について紹介する。さらに、知覚情報だけでなく存在していない対象の認知について、幽霊や妖怪などの超自然的存在を扱った研究を紹介することで理解を深める。最後に、これらの視点を統合して取り扱う当該研究に取り組む一研究者として、知覚できない存在を人に在ると認識させる要因とは何なのか、多分野の方々と議論していきたい。

講演日時

2023年 **4月27日(木)** 13:00-14:30

言語

日本語

講演場所

【ハイブリッド】

人文・社会科学総合教育研究棟（W棟）W409号室（登録不要）
および、Zoomによるオンライン配信（要登録）

登録はこちらから



主催：人間知・脳・AI研究教育センター(CHAIN)

<https://www.chain.hokudai.ac.jp>

問い合わせ先： office@chain.hokudai.ac.jp

